

びわ湖とまちを 結ぶシェアサイクル

立命館大学
都市地域デザイン研究室・都市空間デザイン研究室

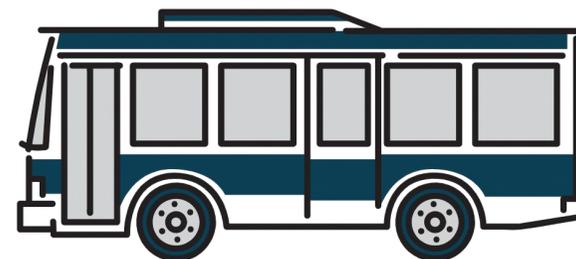
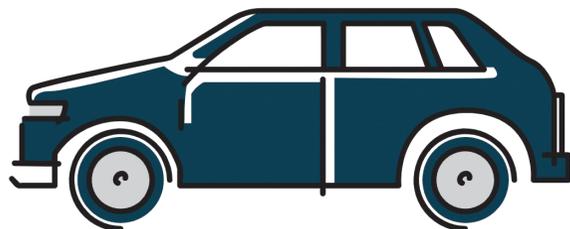
目次

- ◆ 取り組んだテーマ
- ◆ 背景
- ◆ 矢橋地区の魅力
- ◆ 現状問題
- ◆ シェアサイクルの提案
- ◆ 電動キックボードについて
- ◆ 提案内容によってもたらされる効果
- ◆ 実装までのステップ
- ◆ 社会実験について
- ◆ 実装後のイメージ
- ◆ 課題

取り組んだテーマ

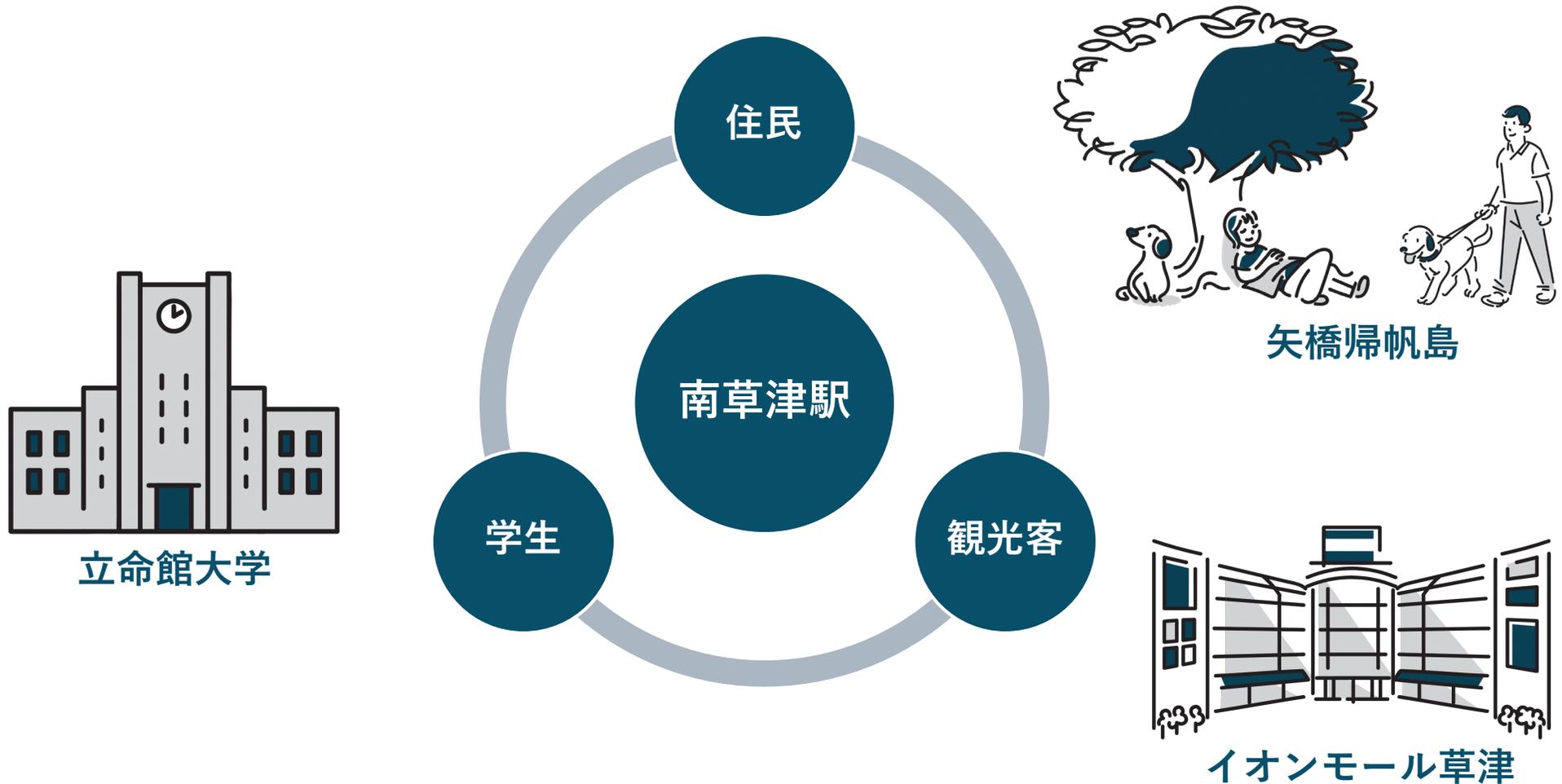
③矢橋帰帆島を中心とした地域の活性化にむけて【老上西学区まちづくり協議会】

南草津駅～矢橋帰帆島の新たな移動手段の提案



背景

南草津駅周辺は、学生が多い地域であるとともに、集客力の高い施設が立地しているため、人の往来を増やすことによる地域活性が期待されている。



矢橋地区の魅力

矢橋地区には帰帆島を含めてわくわくするポイントが多い！



矢橋港跡は「急がば回れ」の語源になった場所である。

帰帆島には地域の人と作り上げた**未来の計画**がある。

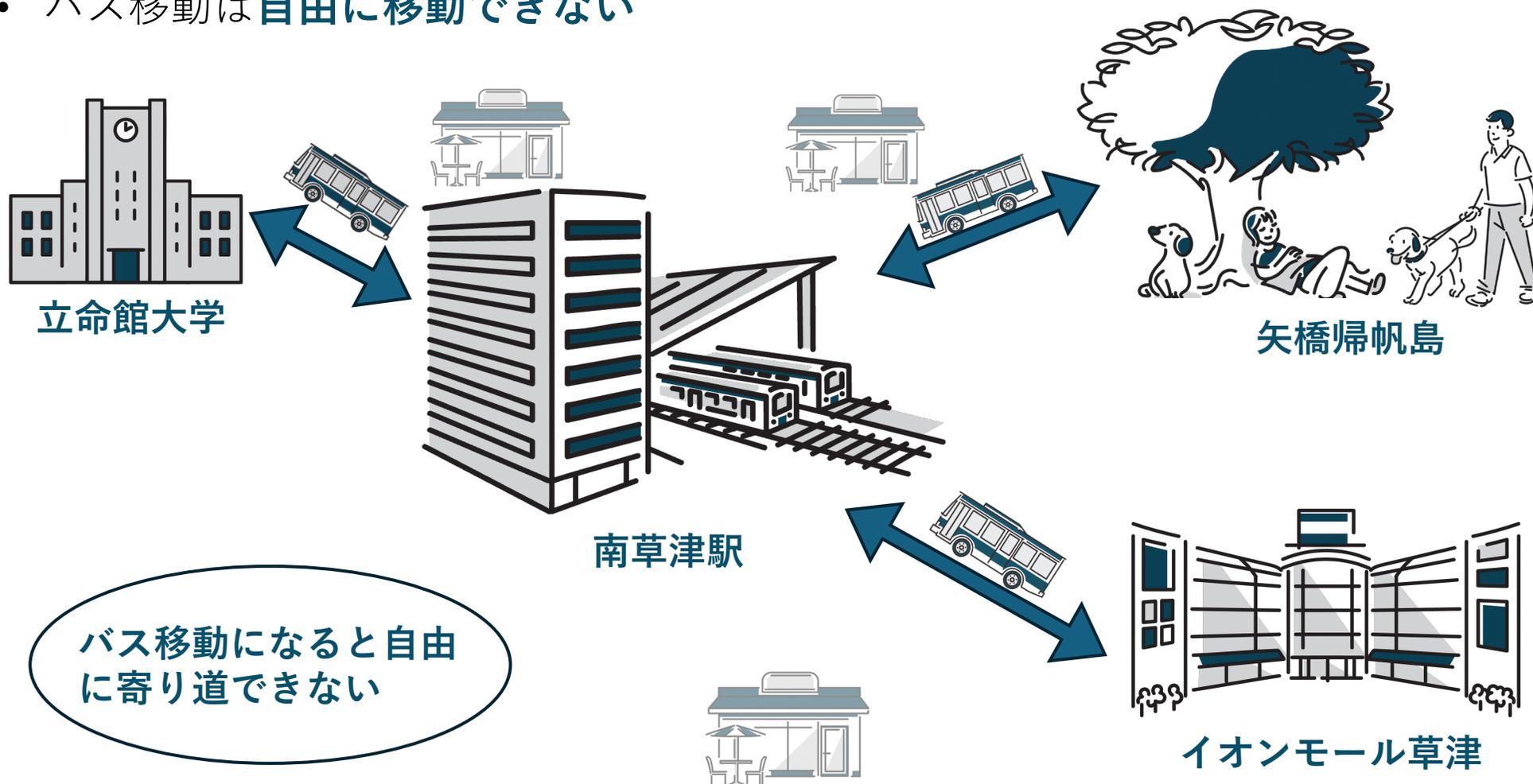


そんな矢橋地区には大きな問題があります。

それは交通問題です。

現状問題

- 南草津駅から帰帆島・イオンモール・立命館大学などの施設への交通手段がバスに限られている。
- バス移動は自由に移動できない



交通アクセスによる時間の制約

- 南草津駅と帰帆島を繋ぐバスは少ない
- 1時間に1~3本のダイヤのため時間の制約がある

南草津駅ー矢橋北口

6	39	イオンモール南草津線 南草津駅西口行	
7	05	イオンモール南草津線 南草津駅西口行	33 イオンモール南草津線 南草津駅西口行
8	40	イオンモール南草津線 南草津駅西口行	
9	45	イオンモール南草津線 南草津駅西口行	
10	10	イオンモール南草津線 南草津駅西口行	
11	25	イオンモール南草津線 南草津駅西口行	45 イオンモール南草津線 南草津駅西口行
12	45	イオンモール南草津線 南草津駅西口行	
13	45	イオンモール南草津線 南草津駅西口行	
14	10	イオンモール南草津線 南草津駅西口行	
15	30	イオンモール南草津線 南草津駅西口行	50 イオンモール南草津線 南草津駅西口行
16	50	イオンモール南草津線 南草津駅西口行	
18	00	イオンモール南草津線 南草津駅西口行	25 イオンモール南草津線 南草津駅西口行
19	05	イオンモール南草津線 南草津駅西口行	25 イオンモール南草津線 南草津駅西口行
20	35	イオンモール南草津線 南草津駅西口行	
21	25	イオンモール南草津線 南草津駅西口行	

矢橋北口ー南草津駅

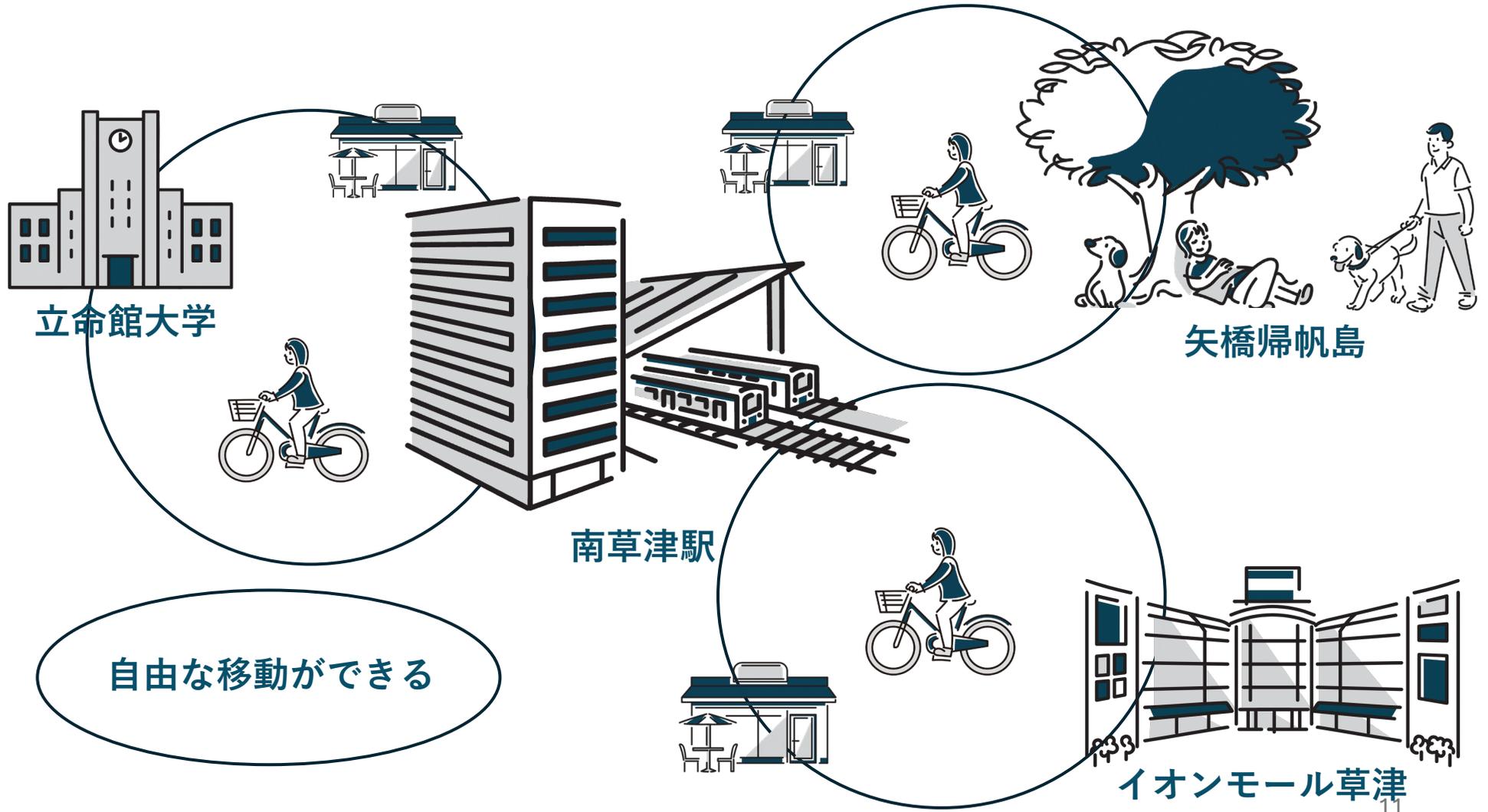
7	35	イオンモール南草津線 イオンモール南草津行	
8	05	イオンモール南草津線 イオンモール南草津行	25 イオンモール南草津線 イオンモール南草津行
9	10	イオンモール南草津線 イオンモール南草津行	40 イオンモール南草津線 イオンモール南草津行
10	10	イオンモール南草津線 イオンモール南草津行	
11	05	イオンモール南草津線 イオンモール南草津行	
12	45	イオンモール南草津線 イオンモール南草津行	
13	10	イオンモール南草津線 イオンモール南草津行	
14	10	イオンモール南草津線 イオンモール南草津行	
15	05	イオンモール南草津線 イオンモール南草津行	
16	15	イオンモール南草津線 イオンモール南草津行	
17	05	イオンモール南草津線 イオンモール南草津行	
18	15	イオンモール南草津線 イオンモール南草津行	
19	15	イオンモール南草津線 イオンモール南草津行	
20	05	イオンモール南草津線 イオンモール南草津行	
21	30	イオンモール南草津線 イオンモール南草津行	

この交通問題を解決するために

新たな交通手段としてシェアサイクルを提案する

シェアサイクルの提案

- シェアサイクルを設置することで誰もが点的な移動ではなく面的な移動が可能になる



電動キックボードの可能性

- 南草津駅から帰帆島・イオンモールの区間では利用できる
- 今後、立命館大学など駅の東側と繋ぐ計画であり駅の東側は坂が多いためシェアサイクルをメインとします。

シェアサイクル
との共存



区間を限定した
活用



需要



南草津駅-立命館大学、
帰帆島、イオンモール草津の
1日当たり路線バス（近江鉄道バス）
平均利用者数の合計は約4370人
であることから



矢橋帰帆島への
自由なアクセスは
学生や観光客に
多くの需要が見込まれる。

提案内容によってもたらされる効果

矢橋地域の周遊性の向上

矢橋帰帆島内でのアクティビティ活動の一助になる

交通アクセス性の向上

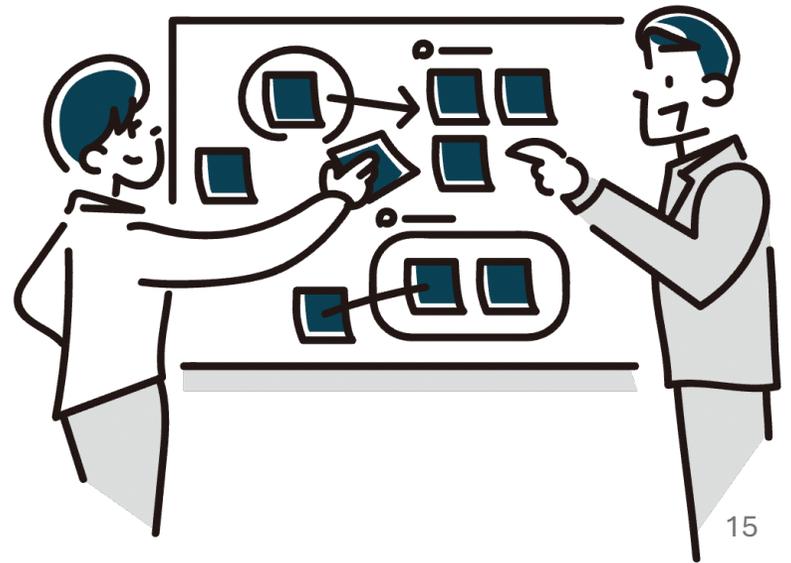
排気ガス削減に貢献できる

運動効果



実装までのステップ

- 11/10 表彰、提案の採択
- 11月中旬 参加者募集、社会実験の準備
- 11月下旬 1週間程度の社会実験・フィードバック
- 12月 社会実験の分析、ポート設置場所の検討
- 1月～3月 草津市と共同してシェアサイクルの導入を進める
- 3月末 シェアサイクルの導入



社会実験について①

社会実験の目的

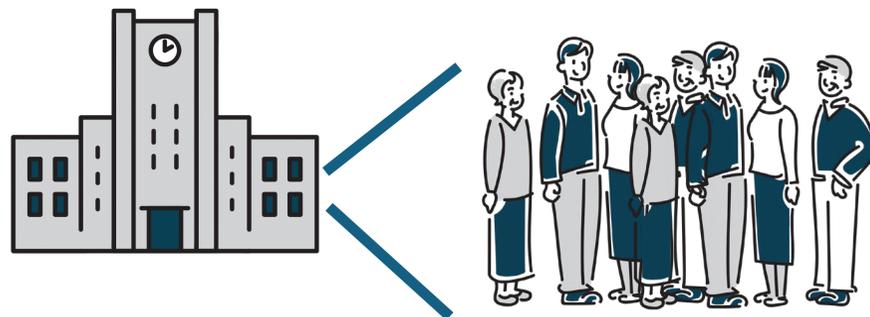
- (1)利用者目線で感じたシェアサイクルの**課題の抽出**
- (2)具体的な**回遊ルート**の検討



モニタリング

対象モニター

BKCに通う学生のうち、南草津駅から
自転車を持っていない**学生10名程度**



立命館大学BKC

BKC通いの学生たち

社会実験について②

実施内容

- 1.南草津駅、矢橋帰帆島、イオンモール草津の区間で、一週間ほど自由に移動ができるようにする。
- 2.期間中は帰帆島に複数回訪れてもらうこととする。
- 3.その後、モニターからのフィードバックを得る。



賞金の利用方法

- 1.草津SDGs Awardsの賞金で社会実験の実施
- 2.社会実験の結果で、草津市から支援をもらい、事業を実施

内容	金額
レンタルサイクル10台 一週間貸出費用	35,000円
駐輪場費用 120円/1日×7日×10台	8,400円
参加者雇用費 10,000円×10名	100,000円
広告費用	50,000円
合計	193,400円

実装後のイメージ — 地域資源とポートマップ —



実装後のイメージ

目的地まで歩いて30分の
かかってところが



自転車では10分に



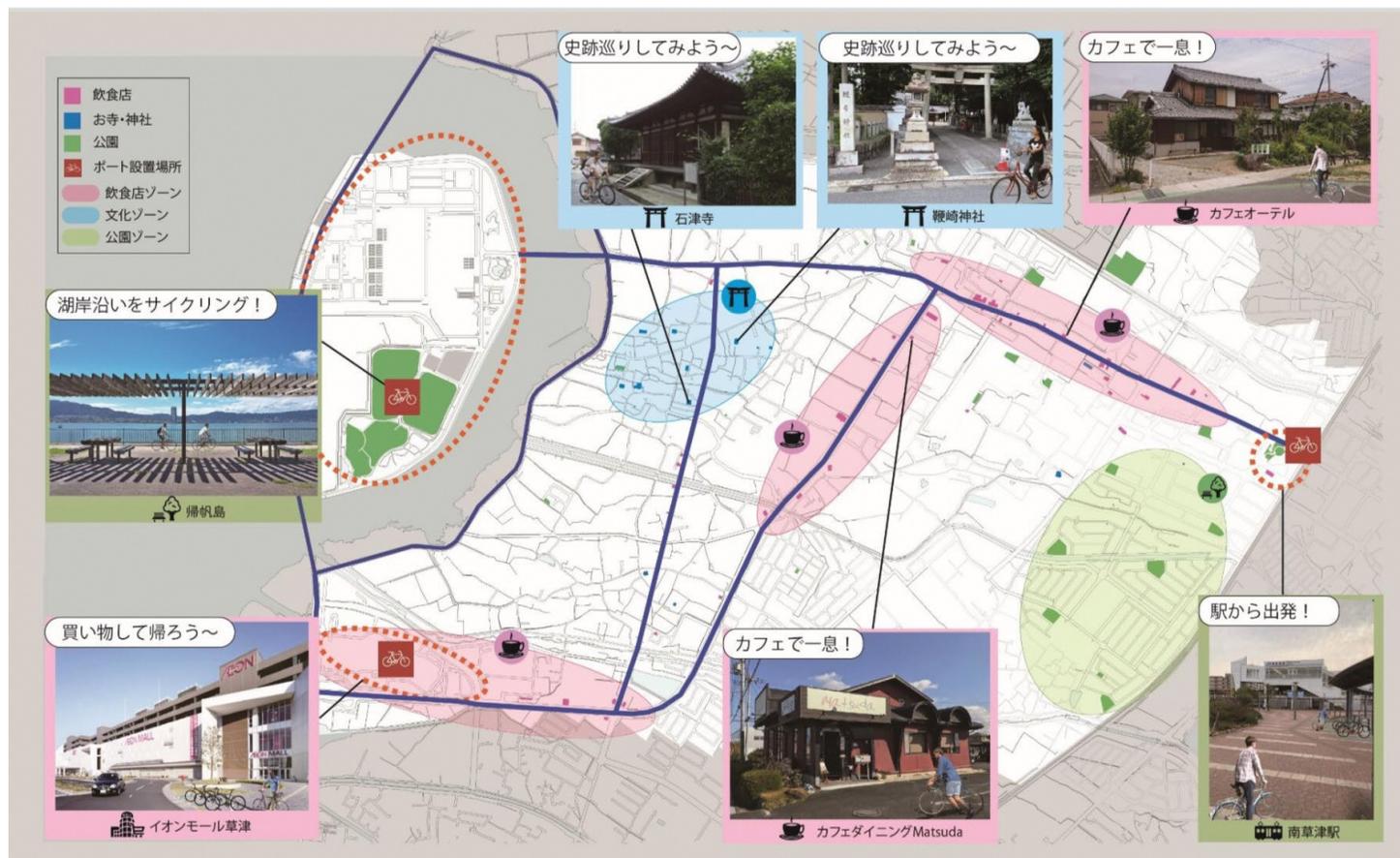
短縮された時間で色んなところに
立ち寄る機会が増える！



実装後のイメージ — 地域資源とポートマップ —

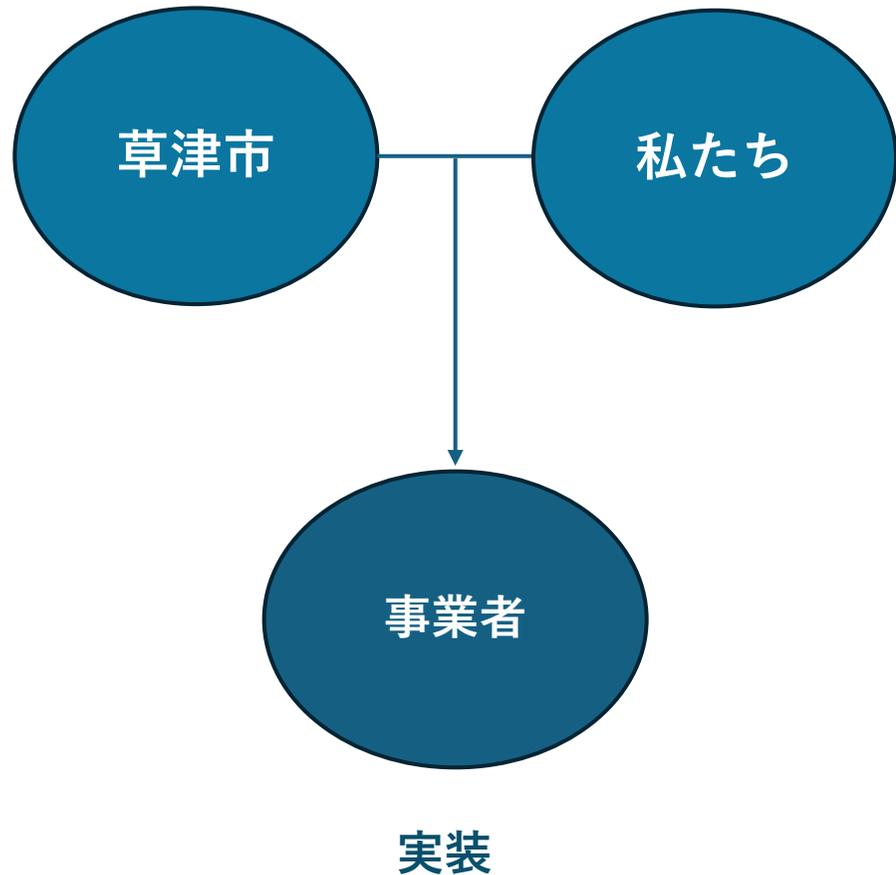
モデルコースとなるマップを提示することで地域資源の再認識が見込める

どこに行こうかな～？



実装後のイメージ — 運営について —

草津市・私たちが主体となり、事業者などに協力を仰ぎながらシェアサイクルのポートの運営や管理を行なう。



- ①事業者の選定
- ②実装に向けた準備
ポート用地の確保協議・交渉



課題（持続可能な事業となるためのポイント）

①採算性の確保

「再配置費用」が運営費の多くを占めるため、その削減が事業効率性を高める上で重要となる。
再配置の必要回数や工程を減らすといった観点があり、事業者の工夫やアイデアを引き出しながら適切な方法を検討することが重要である。

▼再配置費用の削減の方法の例

方法	内容	実施地域の例
再配置の必要回数を減らす	ポートの大型化・高密度化	・ポートを空車・満車にさせにくくするとともに、空車・満車であった場合でも近隣のポートを利用させやすくする 新木場駅（約 70 ラック） 静岡駅（約 50 ラック） など
	AI 技術等の活用	・ポート需要の AI 予測により巡回する順序や配備台数を最適化 江東区、港区、中央区、 新宿区、品川区など
	クーポン配信による需給コントロール	・需給に応じクーポンを配信することで満空状況を平準化 渋谷区、港区、新宿区、世田谷区など
再配置の工程を減らす	・再配置業務における人手による充電作業を解消 （※シェアサイクルの 9 割程度が電動アシスト自転車の場合） 松本市、さいたま市、千葉市、 静岡市など	

②安心安全の確保

シェアサイクルポートの設置は歩道や公園内などが多く、通行空間に移動するまでに歩行者の安全を妨げる場合がある。自転車と歩行者などが錯綜しないよう、シェアサイクルポートと通行空間の円滑な接続を考慮してシェアサイクルポートの設置場所を検討する必要がある。



出典：株式会社ドコモ・バイクシェア提供

自転車通行空間に接した場所への設置事例
（北海道札幌市）

課題（持続可能な事業となるためのポイント）

③過剰駐輪対策

シェアサイクルポートの駐車容量を超えた駐車による自転車の過剰駐輪が問題になる場合がある。シェアサイクルの公共性を考慮すると社会秩序を守るために駐輪台数の制限を設けるなどの対策が必要である。

写真撮影による過剰駐輪対

▼ポートの枠内に駐輪されている写真の撮影を返却の条件とする例



出典：株式会社 Luup 提供

返却ポートの予約・指定による過剰駐輪対策の事例

▼返却ポートを予約する例



出典：OpenStreet 株式会社提供

▼貸出時に返却ポートを指定する例



出典：株式会社 Luup 提供

課題（持続可能な事業となるためのポイント）

④ 自転車の点検整備

シェアサイクルで提供する自転車は時間が経つにつれ、劣化や損傷が起きる。そのため、定期的な点検整備を行う必要があり、事業者への仕様書に定期的な点検整備に関する事項を定めるなど検討が必要である。



出典：neuet 株式会社提供

自転車販売店との連携による
地域の自転車産業への貢献（福岡県福岡市）

⑤ 案内看板等の設置

シェアサイクルの認知向上および利用促進のためには、ポートの位置や経路について、外国人でも分かりやすいよう工夫することが必要である。また、端末交通としての利便性を向上させるには公共交通機関と連携し、積極的にポートの位置などの情報を提供することが重要である。



出典：国土交通省道路局作成

ピクトグラムを用いた案内看板
（富山県富山市）

最後に

私たちの研究室グループは冒頭で紹介したこれらの地域資源を活かして矢橋・老上西地区の取り組みに携わってまいりました



矢橋の歴史を伝える紙芝居



未来の帰帆島計画の策定



そんな私たちは今回大きな取り組みに挑戦しています！
この提案はみなさんのご協力なしでは実現いたしません。
ぜひお力添えをいただければと考えております。
よろしくお願いいたします



ご清聴ありがとうございました。

引用

- 使用イラスト：Loose Drawing
(<https://loosedrawing.com/terms/>)
- バスの時刻表：ジョルダン
(<https://www.jorudan.co.jp/>)